



## 日常の生活を送ることのありがたさ

7月25日(月)で1学期が終わり、夏休みに入ります。4月6日に57人のかわいい1年生を迎え、新たな学年がスタートしました。1学期の登校日数は、74日間です。1学期は、新型コロナウイルスの感染防止に配慮しつつ、それぞれの学年の学習や活動および「西小スポーツデー」を始めとした様々な行事を、ほぼ実施することができました。日常の生活を送ることのありがたさを改めて感じています。全校児童が元気で終業式を迎えられるのは、保護者の皆様の温かなご理解とご支援のおかげです。心より感謝申し上げます。

7月26日から夏休みが始まります。新型コロナウイルスの感染が再び拡大しており、心配されますが、きまりを守って、事故やケガのない楽しい休みになることを願っています。



西小スポーツデー

## 自然の豊かさを感じた高原学習(5年生)

5年生は、6月22・23日に感染防止に十分配慮しながら、湯の丸高原で1泊2日の高原学習を行いました。梅雨の時期のため天候が心配されましたが、2日間とも天候に恵まれ、予定通りに実施できました。

最初の烏帽子岳登山は、一步一步地面を踏みしめながら声をかけ合って山頂をめざしました。鏡交信も学校側の4年生と楽しむことができました。頂上からの眺めは、青空が輝き最高でした。

下山後は、飯盒炊さんに取り組みました。感染防止対策のためレトルトのカレーとなりましたが、おいしくいただきました。さらに、キャンプファイヤーでは、「マイムマイム」や「ジェンカ」などのダンスをして思い切り楽しみました。

2日目は、池ノ平湿原のウォークラリーを実施しました。困った時も、グループ毎に自分達で判断して行動することができました。2日間とも東御山岳協会ボランティアガイドの方に大変お世話になりました。高原学習を通して、自分で考えて行動することや仲間と協力することの大切さを学びました。行事を通して子どもたちは大きく成長することを改めて感じた2日間でした。



鏡交信



キャンプファイヤー



池ノ平湿原

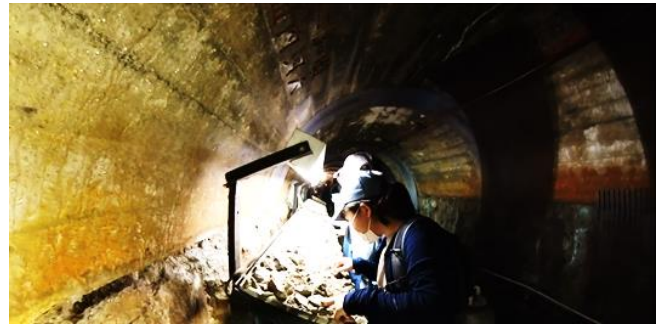
## 修学旅行に行ってきました（6年生）

例年の修学旅行は、9月に実施していますが、本年度は、新型コロナウイルス感染警戒レベルが低い傾向にある7月に計画しました。また、例年は東京方面に行くのですが、東京はリスクが高いと考え、栃木県に行くことにしました。

予想どおり7月は感染警戒レベルが低かったため、7月6日・7日に無事実施することができました。日頃、あまり訪れる機会が少ない栃木県です。それだけに、子どもたちにとっては、とても貴重な学習となりました。栃木県には世界遺産の日光東照宮があります。また、道徳の教科書にも取り上げられている足尾銅山もあります。栃木県と比較することで、改めて長野県の良さ、ふるさと上田の良さにも気づくことができたのではないかと思います。保護者の皆様には、持ち物の準備や送迎などで、ご協力いただきありがとうございました。



日光東照宮



足尾銅山

## 7月のフォトギャラリー



七夕飾り（1年生）



図工で作った帽子（2年生）



社会科見学（4年生）

### ◇今後の予定

新型コロナウイルスの感染拡大状況により変更する場合があります。

#### 8月

- 23日（火）2学期始業式
- 24日（水）集団登校（～31日）
- 26日（金）6年：社会科見学  
（県立歴史館・古墳）
- 30日（火）街頭指導（～9/2）

### ◇登下校時の熱中症予防

1・2年生が登下校時に着用しているヘルメットですが、夏場は大変暑く、熱中症になる危険性がありますので当面の間は、着用せずに帽子をかぶって登校してください。ただし、安全面で不安を感じる保護者の方もいらっしゃると思いますので、着用については、ご家庭の判断にお任せします。

合わせて、登下校中のマスクについても、熱中症予防のため積極的に外すようにしてください。学校でも指導していますが、ご家庭でも声掛けをお願いします。